

---

# Digital Video Recorder

## 取扱説明書

**NPRシリーズ**  
**NQTシリーズ**

---

---

この度は弊社の製品をお買上げいただきありがとうございました。

1. 本取扱説明書は NPRシリーズ(Digital Video Recorder)用の取扱説明書です。
2. 取扱説明書の内容は製品外観、各部名称、パン／チルト／ズームコントロール、周辺器機の接続方法、システムの設定方法などに関する詳細な説明がございました。
3. 取扱説明書に記載した商品の仕様および外観のデザインなどは、改良のため、予告なく変更することがありますので、予めご了承お願い致します。
4. 本取扱説明書を当社に対する事前の同意なしに無断複製することはできません。  
これに違反する場合は、著作権侵害により、処罰されることがあります。
5. 本取扱説明書の内容の中に誤った部分や不十分な内容があれば、お買上げの販売店や当社にご連絡ください。

[参考]

本書はDVRの機能変更（改善）により、多少の差が生じる場合がございます。  
製品の種類（4/8/16チャンネル）によって図が違いますので、ご注意ください。

---

# 1章.製品紹介

## 1-1 製品の構成

本商品の包装開封後、下記の製品が入っているかご確認下さい。



本体(DVR):  
カメラの映像、音声信号をデジタル信号に変換して  
HDDへ記録する製品です。



アダプター:  
DVR本体に電源を供給するためのアダプターです。



電源コード:  
アダプターに電源を供給するためのケーブルです。



プログラムCD:  
DVRのクライアントソフトウェア及び本取扱説明書が  
収録されています。



リモコン:  
DVRの設定及び録画・再生・検索を行うためのリモコンです。



バッテリー:  
リモコン駆動用の2個のバッテリーです。

## 1-2. 製品仕様

仕様		NPR-04	NPR-08	NPR-16
型式		NPR-04	NPR-08	NPR-16
O/S		エンベデッド リナックス	エンベデッド リナックス	エンベデッド リナックス
圧縮方式		H.264	H.264	H.264
映像入力方式		NTSC	NTSC	NTSC
映像入力		4CH	8CH	16CH
映像出力		HDMI (1), VGA (1), SPOT (1)	HDMI (1), VGA (1), SPOT (1)	HDMI (1), VGA (1), SPOT (1)
分割画面		1, 4	1, 4, 6, 8, 9	1, 4, 6, 8, 9, 13, 16
録画解像度		960H (WD1), D1, 480×240, CIF	960H (WD1), D1, 480×240, CIF	960H (WD1), D1, 480×240, CIF
録画速度		960H / 120コマ	960H / 120コマ (WCIF / 240コマ)	960H / 120コマ (CIF / 480コマ)
録画面数		4段階	4段階	4段階
録画モード		連続 / スケジュール / イベント (モーション, センサー)	連続 / スケジュール / イベント (モーション, センサー)	連続 / スケジュール / イベント (モーション, センサー)
検索モード		カレンダー / イベント / パノラマ / サムネイル / バックアップ	カレンダー / イベント / パノラマ / サムネイル / バックアップ	カレンダー / イベント / パノラマ / サムネイル / バックアップ
再生モード		逆戻し, 逆再生, 逆スロー再生, 一時停止 (コマ送り), 再生, スロー再生, 早送り	逆戻し, 逆再生, 逆スロー再生, 一時停止 (コマ送り), 再生, スロー再生, 早送り	逆戻し, 逆再生, 逆スロー再生, 一時停止 (コマ送り), 再生, スロー再生, 早送り
音声入力 / 出力		入力:4 / 出力:1	入力:4 / 出力:1	入力:4 / 出力:1
アラーム入力 / 出力		センサー入力:4 / アラーム出力:1 (Relay)	センサー入力:4 / アラーム出力:1 (Relay)	センサー入力:4 / アラーム出力:1 (Relay)
内蔵HDD		最大1枚	最大1枚	最大1枚
デジタルズーム		ライブ / 再生 対応	ライブ / 再生 対応	ライブ / 再生 対応
バックアップ		USB, 外付けHDD, ネットワーク	USB, 外付けHDD, ネットワーク	USB, 外付けHDD, ネットワーク
システム操作		マウス, リモコン, ネットワーク	マウス, リモコン, ネットワーク	マウス, リモコン, ネットワーク
ポート	RS-485	PTZコントロール	PTZコントロール	PTZコントロール
	LAN	RJ-45 (10 / 100 / 1000 Mbps), Ethernet	RJ-45 (10 / 100 / 1000 Mbps), Ethernet	RJ45 (10 / 100 / 1000 Mbps), Ethernet
	USB	前面×2	前面×2	前面×2
	E-SATA	非対応	非対応	非対応
電源		DC12V 2A専用アダプター	DC12V 2A専用アダプター	DC12V 2A専用アダプター
消費電力 <sup>※1</sup>		10.3W(安定時)	10.6W(安定時)	12.6W (安定時)
動作温度 / 湿度		5℃ ~ 40℃ / 30%RH ~ 80%RH (結露なきこと)	5℃ ~ 40℃ / 30%RH ~ 80%RH (結露なきこと)	5℃ ~ 40℃ / 30%RH ~ 80%RH (結露なきこと)
外形寸法		300 (W) × 210 (D) × 48 (H) mm	300 (W) × 210 (D) × 48 (H) mm	300 (W) × 210 (D) × 48 (H) mm
重量		1.65kg (HDD除く)	1.68kg (HDD除く)	1.71kg (HDDを除く)

※1: 消費電力は1TB搭載を基準とし、搭載容量により変動がございます。

---

### 1-3. 製品の特長

1) 960H解像度に対応し、H.264圧縮方式による高画質Digital映像録画及び、再生が可能です。

2) 高い安定性  
Embedded Typeハードウェアとソフトウェア構成により、高い安定性を提供します。

3) 使いやすい操作  
わかりやすい操作ボタンとマウスによる操作が可能です。

4) Triplex System  
録画、再生、リモートモニタリングが同時に可能にしたTriplex Systemを実現しました。

5) 多彩な録画方法  
曜日、時間帯よるSchedule録画, Sensor Motion Detectionによるイベント録画が可能です。通常時とイベント発生時の録画 Frame数を個別に設定可能です。

6) バックアップ  
日時の範囲と録画するカメラ番号を指定が可能です。  
バックアップ記録媒体はUSBメモリーをご利用願います。

7) 音声録音  
4か所の音声録画が可能です。音声は、ライブ音声も出力可能です。

8) リモートモニタリング機能  
インターネット網を利用して遠隔地でパソコン、スマートフォン、タブレット端末などでカメラ映像をモニタリング（ライブ映像、録画再生）が可能です。  
独自の映像伝送システムにより、なめらかな映像伝送を提供します。

---

9) リモートバックアップ

インターネット網を利用して録画映像をパソコンに取り込むことが可能です。

10) 多彩な総合監視機能

各種センサー入力、接点出力制御などを通じて総合的な保安システム構築が可能機能が標準装備されています。

11) 分かりやすい操作

ライブ映像、録画再生、設定項目（日時、録画方式、録画フレーム数など）全ての操作においてわかりやすさを追求しました。

12) 設置 及び、メンテナンスの容易性

基本の設定で基本的な運用が可能です。

13) 多彩な解像度と混合録画機能

カメラ毎に解像度、録画フレーム数の設定が可能です。

14) P/T/Z（カメラ制御）

RS-485通信が可能になっているため、PTZカメラを直接操作することが可能です。

15) ハードディスクS.M.A.R.T機能

内蔵されたハードディスクの状態をチェックする機能です。  
ハードディスクの交換の時期の判断が可能になります。

.

---

## 1-4. 製品の各名称

[本体前面]

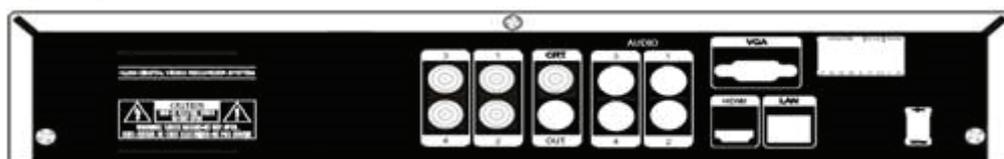


1. 状態ランプ : パワー(BLUE) / 録画(RED) / ネットワーク(GREEN)
2. USBポート : 操作用マウス、バックアップ用USBメモリなどを装着してください。

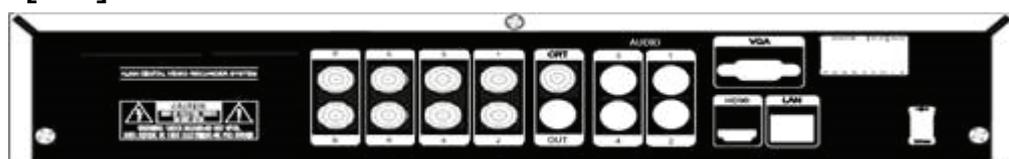
---

[本体後面]

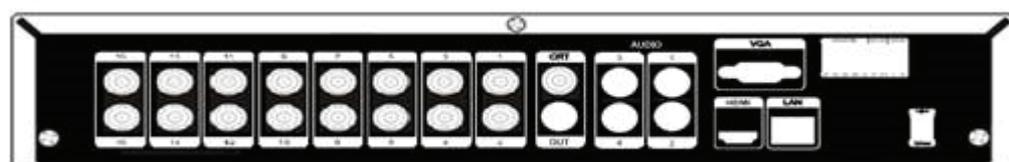
[4ch]



[8ch]



[16ch]



※ 詳細は[ 2章 設置方法 及び、注意事項]を参照願います。

---

## 2章. 設置方法 及び、注意事項

### 2-1. 注意事項

- 可燃性スプレーなどを近くに置かないでください。
- ほこりが多い場所に設置しないでください。
- 振動のない平らな場所に設置してください。
- 電源コードの上に重量物を置いたり、電源コードがD V Rの下敷きにならないようにしてください。
- マルチコンセントを使用の場合、多くの機器を同時に使用しないでください。
- 電源プラグの導体部分、コンセントにほこりが付着している時は、乾いた布などでほこりをふき取ってください。
- 電源コードやプラグの加工する、ねじる、引っ張る、加熱するなどはしないでください。
- 製品本体を落下させたり、衝撃を与えないでください。
- 濡れた手で電源アダプターや信号ケーブル、製品本体を触らないでください。
- その他、故障の原因となる行為をしないでください。

## 2-2. 製品設置方法

本製品はカメラとモニターで基本構成とし、必要に応じてセンサー、マイク、スピーカー検索性PCなどを連結することができます。

### 2-2-1. 電源

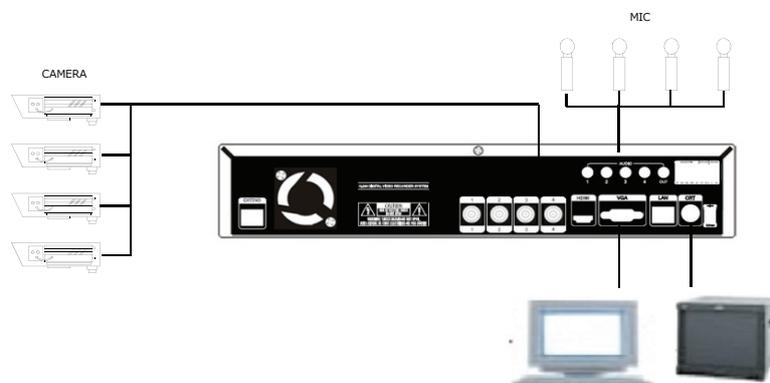
- 1) 製品後面のアダプター端子に電源ケーブルを接続します。  
AC 110V/220V(Free Voltage), 50Hz/60Hz

※ 必ず製品マニュアルに明記されている定額電圧で動作願います。  
定額以上の電圧の使用は故障の原因となります。

### 2-2-2. 外部機器の接続

※ 製品の電源を切った状態で接続してください。

#### 1) 映像／音声機器端子の外部機器接続方法



- カメラをVIDEO INにチャンネル毎に接続します。
- マイク(アンプ)を AUDIO INにチャンネル毎に接続します。
- VGAまたは、HDMI VIDEO OUTをモニターに接続します。
- AUDIO OUTをスピーカーに接続します。
- SPOT端子をCRTモニターに接続します。

---

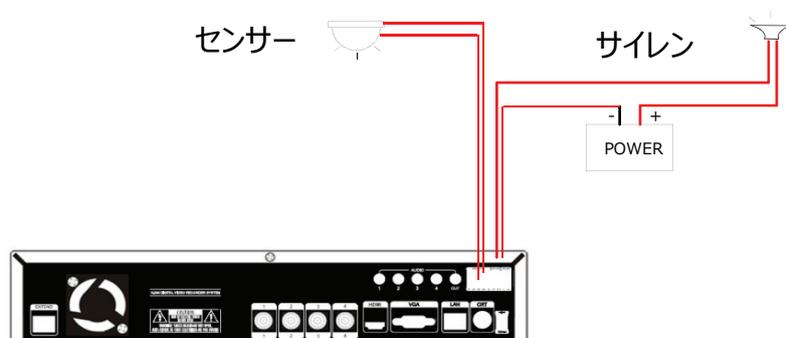
## 2) 外部センサー接続方法

センサー端子入力 1、出力 1

下記のようにセンサー入力端子SIGIN線、GND線をGND端子に接続します。

センサーはN.O(Normal Open), N.C(Normal Close) のいずれかで使用してください。

### センサー 入出力端子の外部機器接続方法



#### センサー入力外部センサー接続

センサー入力端子は各信号端子とGNDで、構成されています。

信号線とGND間には5Vの電圧が流れます。

センサー入力がN/Oの場合、信号線とGND端子間が0V (short) になれば、DVRではセンサー録画が開始されます。

#### センサー出力外部機器接続

センサー出力端子は、電源を供給しておらず、リレーによるON/OFF機能だけを行います。通常、信号線とGNDの間には、OPENされているがDVRのOutput機能を実行すると、Shortされているように動作します。

---

### 3) PCとの接続方法

本製品は、LANを利用して PCと接続することができます。

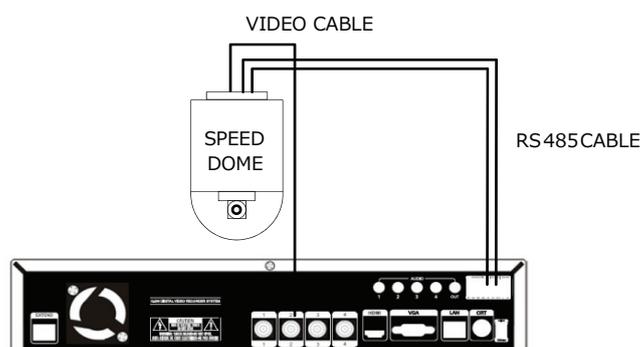
#### LAN Cableを利用した接続方法

DVRとPCをする場合には、Direct Cable (2) を使用して接続します。



### 4) PAN/TILT 接続方法

P T Zカメラ (speed dome camera) を使用している場合には、図のようにPAN/TILT DRIVEを製品と接続します。



### 5) ハードディスクドライブ設置方法

製品にHDDを装着するためには、製品電源を除切った後、製品のカバーを開き、製品内部に搭載されたハードディスク用ブラケットにHDDを装着後、ケーブルを接続します。

---

## 3章. 操作方法

### 3-1. 概要

本製品は、マウス、リモコンで操作可能です。

#### ライブモード

画面をオンにすると一番最初に出てくるメイン画面です。このモードでは、すべてのカメラをリアルタイムで見ることができ、カメラの状態と、複数の他の機器の状態なども知ることができます。さらに、他のモードでは、このライブモードから入ることができます。

#### セットアップモード

録画と再生、バックアップなどのようなDVRのすべての設定を行うことができます。

#### 検索モード

録画されたファイルを複数の検索方法によって探して再生することができます

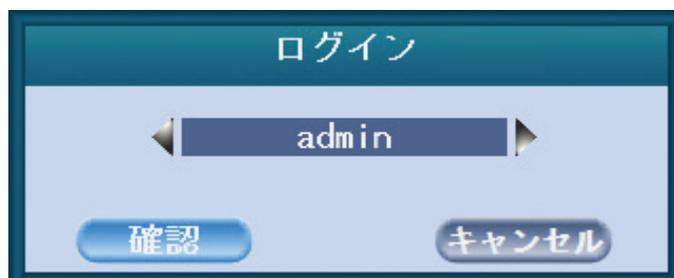
#### バックアップ・モード

時間帯のファイルを任意のメディア（ex. USB、remote client software）にバックアップすることができます。

#### パスワードの入力

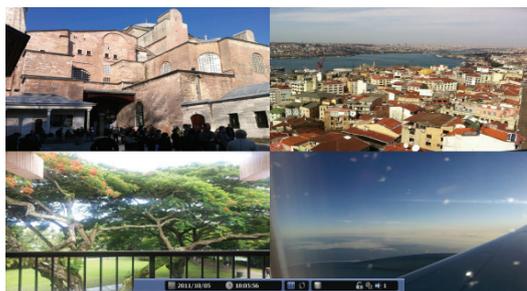
電源を入れてDVRの起動が終わった後、ライブモードから他のモードに戻るにはIDとパスワードを尋ねられます。正しいIDとパスワードを入力してご利用ください。（工場出荷時のパスワードはありません。パスワードの変更]メニューに移動し、パスワードを設定してください。）

ユーザー I Dは8ユーザー設定可能です。



## 3-2. ライブ

製品の電源を入れると、以下のようにモニターに分割表示されます。



### 3-2-1. ライブ画面

#### 1) ライブ画面ガイダンス

各チャンネルには、下記のようなアイコンが表示されます。

	録画中
	イベント録画中
	動き感知中
	センサー動作中

#### 2) ライブインフォメーションバー

画面の下部にインフォメーションバーがあります。



	日付
	時間
	画面分割変更
	画面切り替え
	ハードディスク使用量
	ロック状態
	スケジュール状態
	音声出力チャンネル
	音声消去

### 3) ライブポップアップメニュー

マウスを右クリックすると、以下のようなポップアップメニューが表示されます。これを利用して必要な機能やメニューにすばやく移動することができます。



---

## 3-2-2. ライブポップアップメニュー

### 1) 画面分割

ライブ画面分割モードを変更できます。



4ch : 1/4 分割モード  
8ch : 1/4/8分割モード

### 2) オーディオ出力

オーディオ出力チャンネルを選択できます。



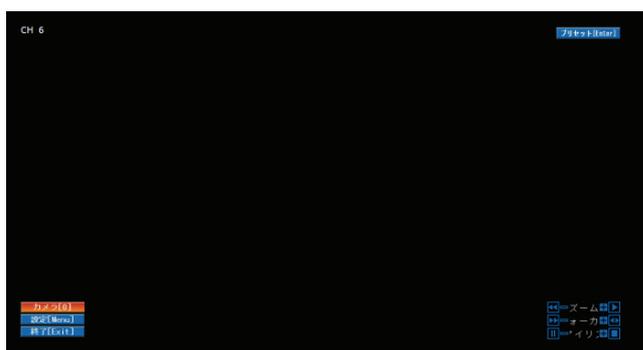
### 3) Instant Replay (追っかけ再生)

直前 (約10秒前) の映像を再生する機能です。



#### 4) パンチルト

パン・チルトカメラを調整するためのメニューです。このメニューを選択すると、以下のようにパン・チルトの画面が表示されます。マウスで目的の方向を押すと、矢印が生じ、方向にマウスをドラッグすると、カメラが動くようになります。速度を速くしたい場合は、ドラッグし続けた場合、加速になります。



●**セットアップ** : マウスでセットアップボタンを押すか、リモコンのメニューボタンを押すと、以下のようなパン・チルト・セットアップ画面が表示されます。ここからパン・チルトスピードと32個のプリセット名やツアーの順序そしてツアーの時間間隔などを設定できます。



- **ズーム +/-** : カメラの映像をマウスで、あるいはリモコンのボタンで拡大（再生ボタン）、縮小（逆再生ボタン）することができます。
- **フォーカス +/-** : カメラの焦点を調整します。マウスを使用してクリックするか、リモコンのスローボタンを使用します。
- **Iris +/-** : カメラの絞りを調節します。マウスを使用してクリックするか、リモコンの FF/ REW ボタンを使用します。

- 
- Preset :プリセット番号を押して番号を選択後、エンターキーを押して移動させます。



### 5) 画面切り替え (シーケンス)

画面の切り替えをオンまたはオフにすることができます。切り替え時間は、「表示」メニューで調節できます。

### 6) OSD

製品の現在の設定状況をGUI (Graphic User Interface) を介して表示する機能です。製品の電源を入れるとDVRの現在の日付と時間、HDDの使用量、Sound出力ON/ OFFと録音の設定チャンネル、Video Lossチャンネル、Sensorの入力チャンネル、Motion Detection (動き感知)、Lockの設定、Scheduler機能を使用するかどうかを示します。OSDメニューを選択すると、GUIとOSDが段階的に表示、非表示になります。

※GUI (Graphic User Interface) : 現在の製品の状況がモニター上に画像として表示されるものをいいます。

※OSD (On Screen Display) : 現在の製品の状況がモニター上にテキストとして表示されることを言います。

---

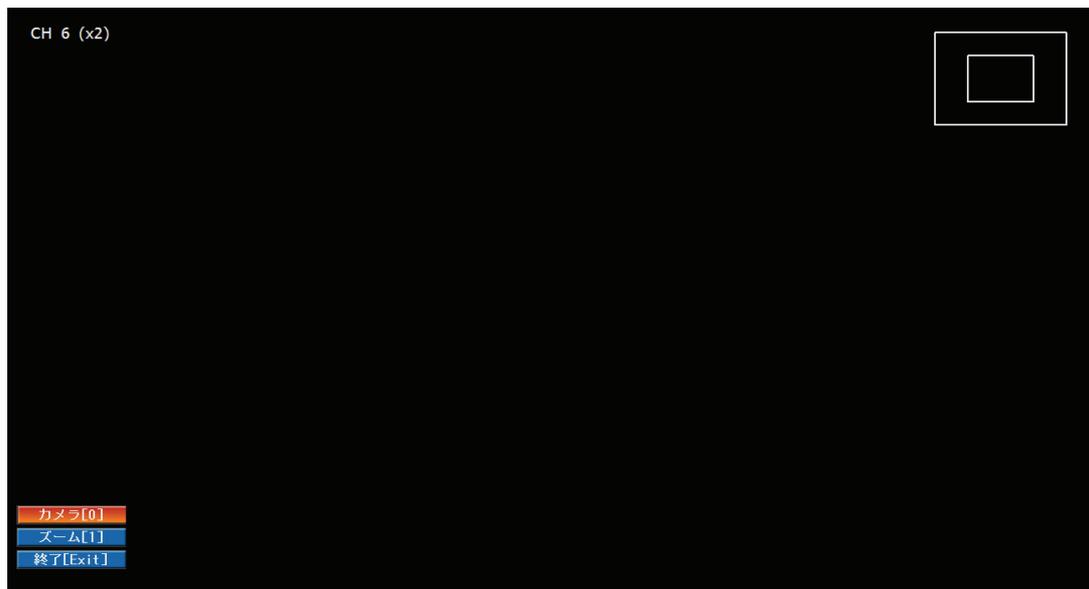
## 7) ロック

DVRがログインしている場合は、再度ロック状態に入るときに使用します。ロック状態である場合には、メニューがロックからログインに変わります。

## 8) Zoom (ズーム)

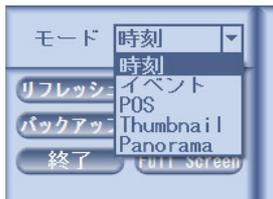
ライブ画面や再生画面でデジタルズームを可能にします。(2倍ズーム)

右下の位置情報を使って、現在の画面の位置を知ることができます。マウスで小さなウィンドウをドラッグして画面に表示位置を変えることができ、リモコンの矢印でも可能です。



### 3-3. 検索

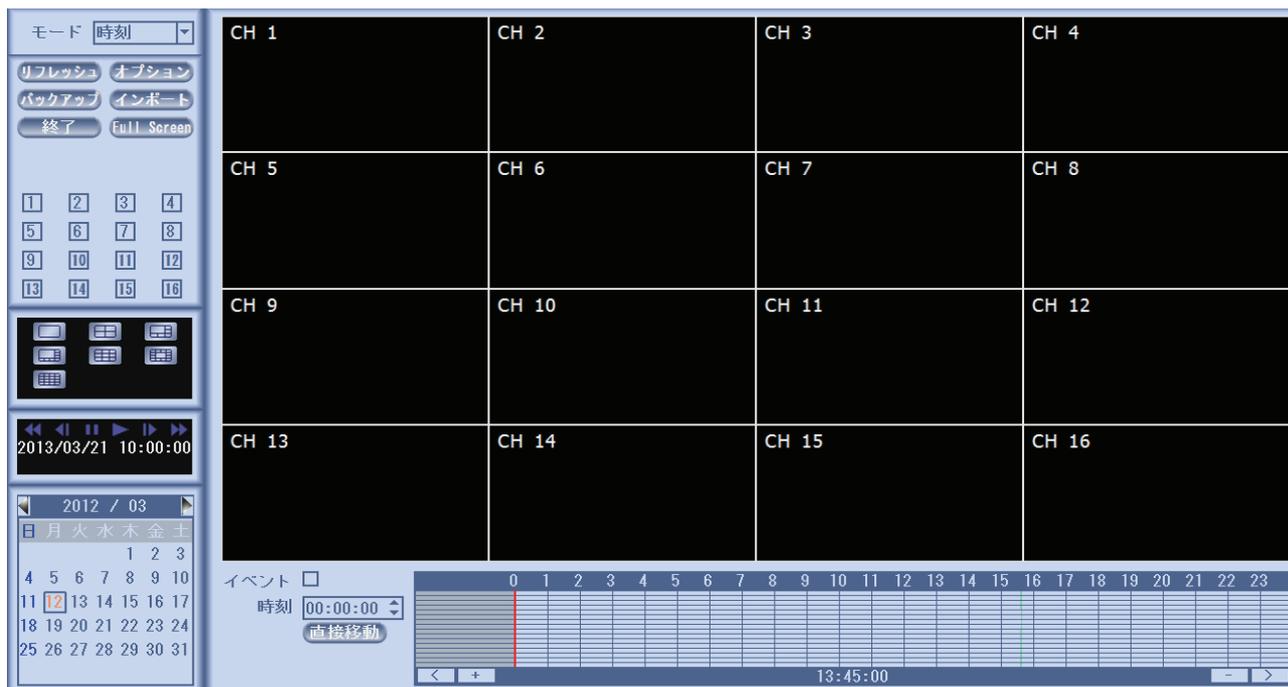
検索は下記のように5種類のモードがあります。



カレンダー、または直接時間入力による検索  
イベントログによる検索  
POS検索  
Thumbnail検索  
Panorama検索

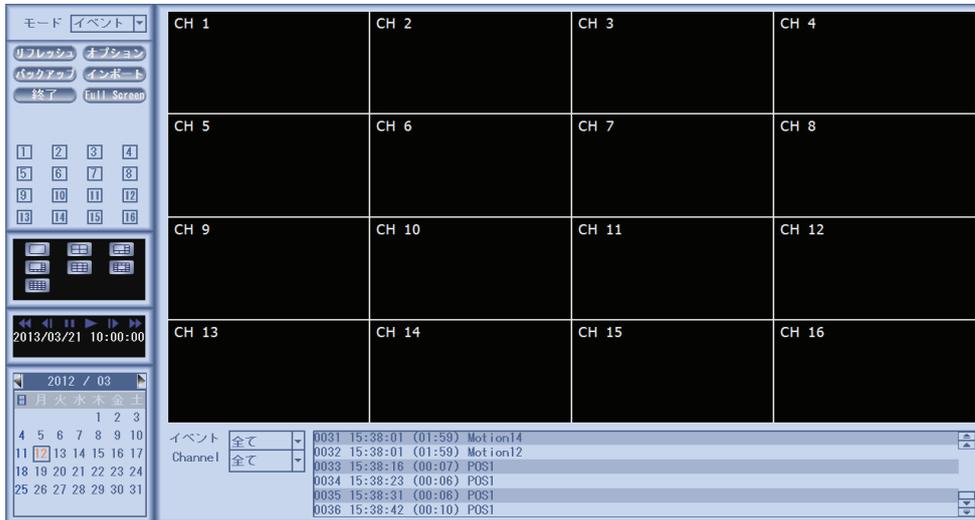
#### 3-3-1. 検索方法

##### 1) 時間検索



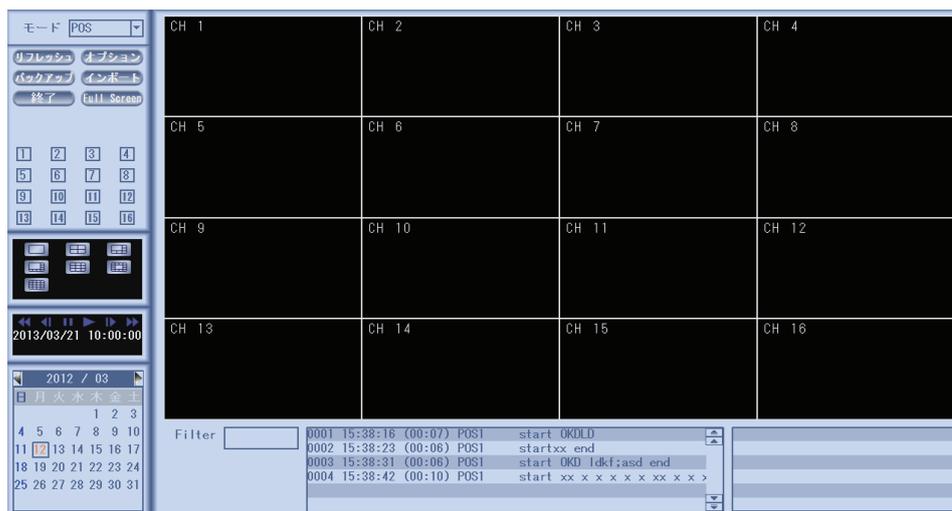
- カレンダーで目的の日付を選びます。
- 下の時刻表でご希望の時間を選びます。
- 時間を直接入力して、[直前移動]を押して指定した時間からの再生が可能です。
- プレビューウィンドウでは、現在選ばれた時間の映像を見ることができます。

## 2) イベント検索



- イベントを選択して、検索する日付をカレンダーから選択します。
- 選択した日付のイベントログが下段ステータスウィンドウに表示されます。
- 上部に選択したイベントに対応する映像が表示されるようになります。

## 3) POS 検索



- POS録画時POSが入力された記録に基づいて検索を実施します。
- POS入力されたログの時間を基準に、その時間帯の映像を再生します。

#### 4) Thumbnail 検索



10分～2時間単位で分割して再生します。

#### 5) Panorama検索 (パノラマ検索)

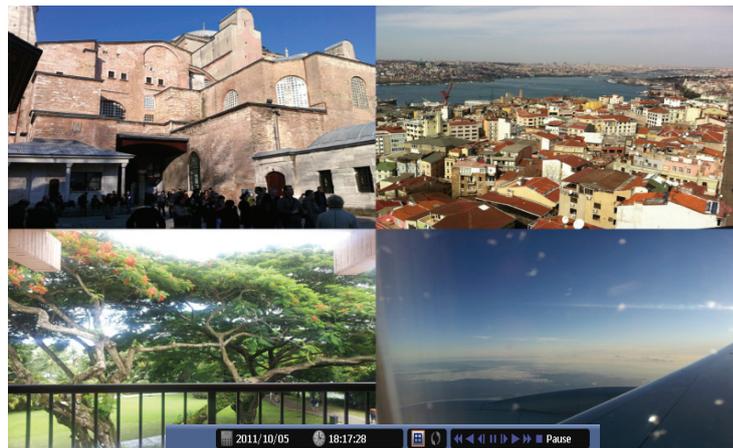
- フレーム単位で録画映像を再生します。

#### 6) 付加機能

<b>リフレッシュ</b>	データリストを更新します
<b>オプション</b>	検索オプション
<b>バックアップ</b>	USBメモリーのバックアップ
<b>インポート</b>	USBメモリーのデータの取り込み
<b>終了</b>	検索の終了。ライブモードに戻ります。
<b>Full Screen</b>	検索の終了。フルスクリーン再生画面に移動します。

### 3-3-2. 再生方法

フルスクリーン再生画面で、再生関連の機能を使用することができます。



#### ▶ 再生状態バー

1. 画面分割調整
2. 画面切り替え
3. スピード逆再生 : 2, 4, 8, 16, 32, 64倍速
4. 逆再生 : 1倍速逆再生
5. スロー逆再生 : 1/2, 1/4 倍速
6. 停止(Pause) / コマ送り
7. スロー再生 : 1/2, 1/4 倍速
8. Play : 1倍速再生
9. スピード再生 : 2, 4, 8, 16, 32, 64倍速
10. STOP : 再生を終了。ライブモードに切り替わります。

### 3-3-3. バックアップ

DVRの録画映像データをUSBメモリー、外部ストレージに取り込むことができます。

バックアップ

周辺機器 USB 録画しない

タイプ exe

開始時刻 00:00:00

終了時刻 00:00:00

カメラ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16  
☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑ ☑

オーディオ ☑

計算 全部オン 全部オフ

状態

開始 停止

終了

USBメモリーをDVRのUSBポートに接続した後、バックアップを実行（[開始]ボタンをクリック）すると、上記のような画面の後USBメモリーを検索をして、日付と時間を設定して、開始ボタンを押すと、バックアップが実行されます。

バックアップが完了した後、USBメモリーをPCに接続して、ナビゲーションウィンドウに  
 左図のようにファイルが作成され、ファイルを実行すると、専用Viewerでバックアップされた録画ファイルが再生されます。

#### [参考]

バックアップデータの再生中はUSBを抜かないようにしてください。  
故障の原因となります。

## 3-4. 設定

LIVEモードで右クリックで設定を選択するか、リモコンのMENUボタンを押すと、以下のようなウィンドウが表示され、設定変更できます。

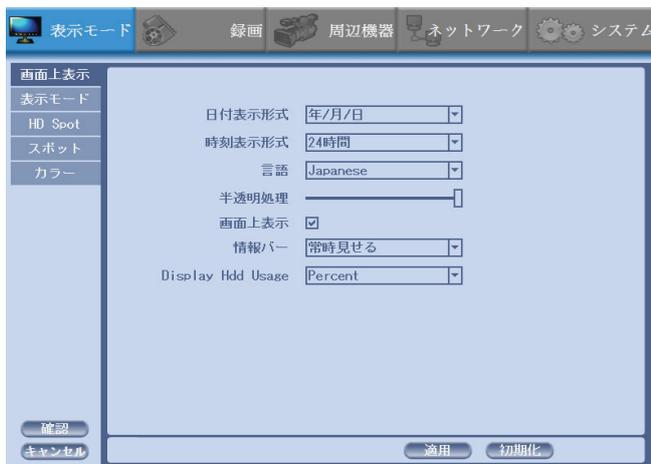


### 3-4-1. 表示モード

OSD出力とメイン出力の選択、各チャンネルの画質調整を行うことができます。

#### 1) 画面上表示

日付と時刻の出力方法、および言語、GUI透明度およびインフォバーの表示の有無を変更することができます。



日付出力方式: 年/月/日, 月/日/年, 日/月/年

時間出力方式 : 24時表示

12時 (午前/午後)

言語 : システム言語の選択 (日本語、英語、韓国語、...)

透明度 : GUIの透明度

画面上表示 : OSDの表示/非表示

情報バー : インフォメーションバーの表示/非表示

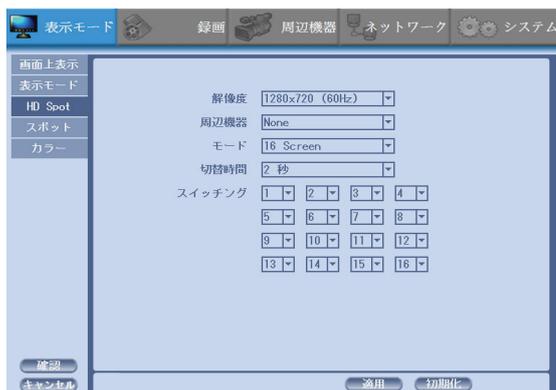
## 2) 表示モード



解像度  
切替時間：画面切替間隔を設定  
明るさ 対比 彩度 色彩:

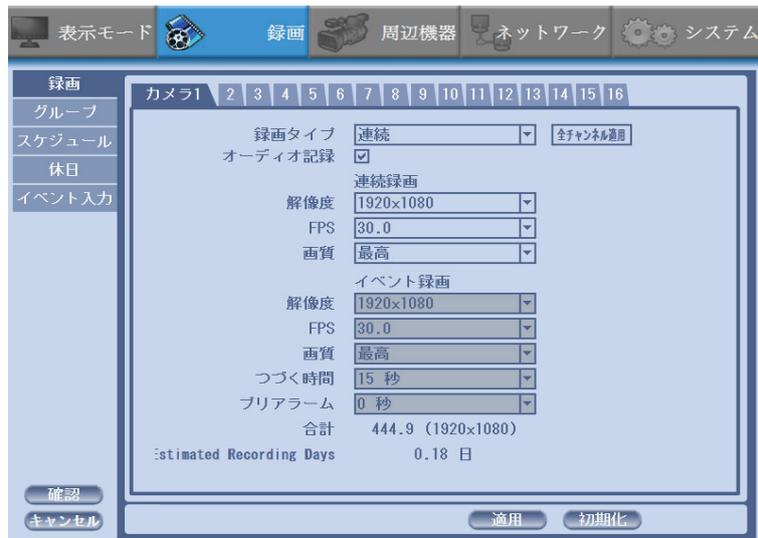
## 3) SPOT

CVBS出力のSPOT出力を設定.



CVBS : NTSC / PAL  
モード : 1分割 / 4分割  
切替時間  
スイッチング : 切替画面を任意で選択可能です。

### 3-4-2 録画



- 1) 録画タイプ: 録画しない / 連続 / イベント / 両方 のいずれかを選択します。  
両方は、連続 とイベントの録画を並行します。
- 2) オーディオ記録: 録音する場合、チェックを入れてください。
- 3) 連続録画
  - ① 解像度: 接続されているカメラの解像度に従って  
960H/D1/480×240/CIFのいずれかを選択します。
  - ② FPS: 1 秒間の録画フレーム数 (1 ~ 30) を選択します。
  - ③画質: 4段階で調整可能です。(低/中/高/最高)

#### 4) イベント録画

- ① 3)連続録画と同じ
- ② 同上
- ③ 同上
- ④ つづく時間: イベント終了後録画持続時間
- ⑤ プリアラーム : イベント発生前録画開始時間

※ 録画は、イベント録画の設定内容が優先されます。

#### [スケジュール 設定]

スケジューラをオンに選択すると、スケジューラによる録画が実行されます。この機能では、各曜日ごと、時間ごとの録画設定が可能ですので、不必要な時間帯の録画を減らすことができます。時間は10分単位まで細かく設定が可能です。

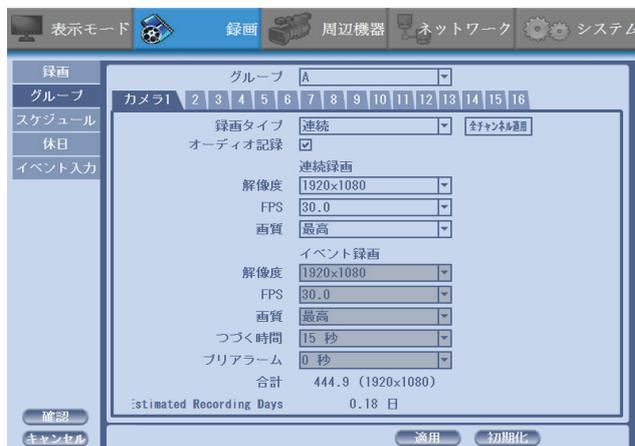


### <スケジュールの設定方法>

1. スケジューラの横にあるボックスを選択します。
2. グループを選択し、時間帯をそのグループに設定します。
3. 10分単位の微細な時間の設定を必要に応じて上の行の時間をクリックします。
4. 設定が終わった後、[適用]を押して設定を保存します。
5. 休日の設定を適用させたいと休日の設定を選択します。

## 2) グループ

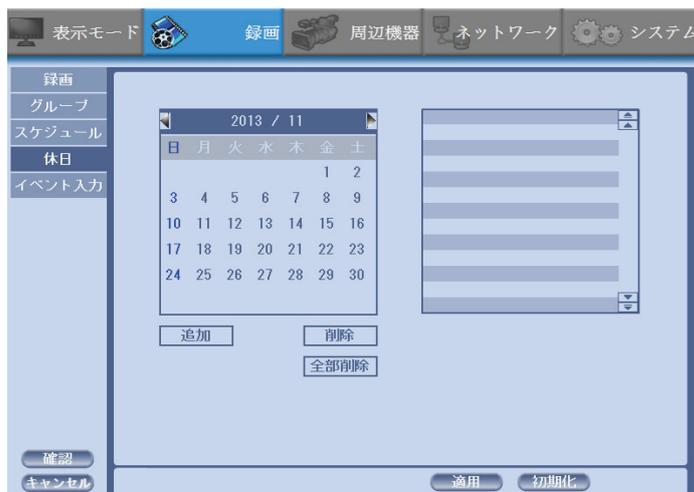
設定を変更するグループを選択（A～D）して、矢印キーを使用して変更したい設定値にカーソルを移動し、ENTERボタンを使って設定を変更します。設定方法は、連続録画の設定方法と同じです。[適用]ボタンをクリックして保存して出てきたら、そのグループの設定値が変更されます。



※スケジュール録画は最も優先順位が高くなります。  
スケジュールを動作させると、手動では録画できません。

### 3) 休日

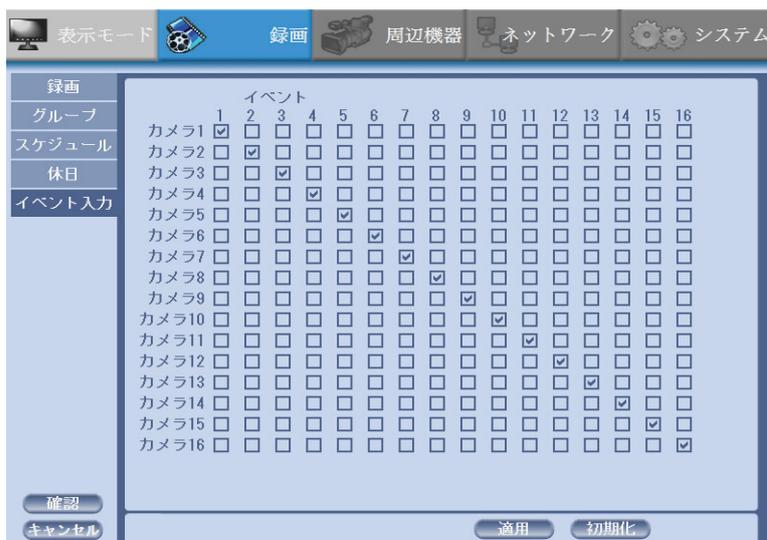
スケジュールを使用する休日を指定することができます。希望の日付を選択し、[追加ボタン]を使用して休日を指定できます。  
[削除]ボタンを使用して休日の指定を解除することができます。



### 4) イベント入力

カメラとイベントの連携を設定します。

イベントの種類 S (センサー) / M (モーション) / P(POS) / V (すべて) /空欄(なし)



---

※イベント録画まとめ

	イベント入力	動き感知	センサー	POS
動き感知録画	M	ON	OFF	OFF
センサー録画	S	OFF	ON	OFF
POS録画	P	OFF	OFF	ON
動く感知、センサー、 POS同時に録画	V	ON	ON	ON
イベント録画しない	None	OFF	OFF	OFF

※イベント録画は、録画メニューから録画方式をイベント、またはその両方に設定しなければならイベント録画が行われています。 そうでない場合は、イベントが発生したときに検出するだけで、録画はしなくなります。

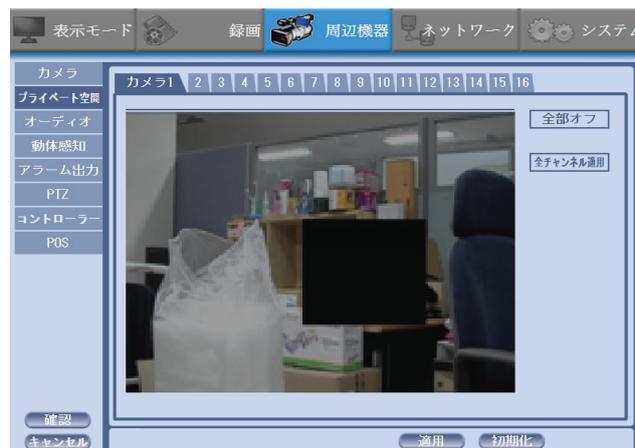
### 3-4-3 周辺装置

#### 1) カメラ



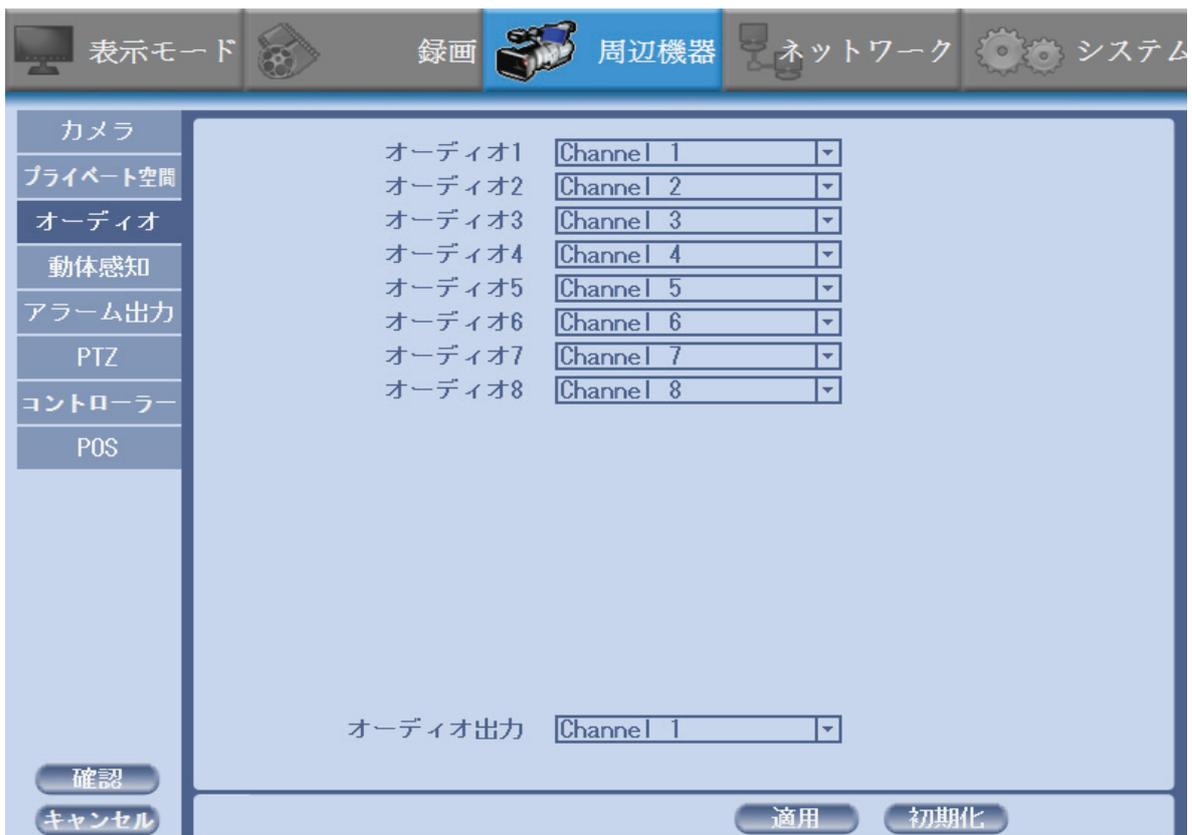
- 信号タイプ : 接続されたカメラの種類を選択します。  
AUTOにするとカメラの種類を自動認識します。
- Detectde : 接続されたカメラの解像度を表示します。
- カメラ名称 : カメラ名称を任意に入力可能です。
- 無効 : 接続されたカメラを無効にします。
- 非表示 : カメラのライブ映像を非表示する機能です。録画はします。

#### 2) プライベート空間



- マウスで指定したエリアを黒く塗りつぶします。(ライブ映像、録画映像)

### 3) オーディオ

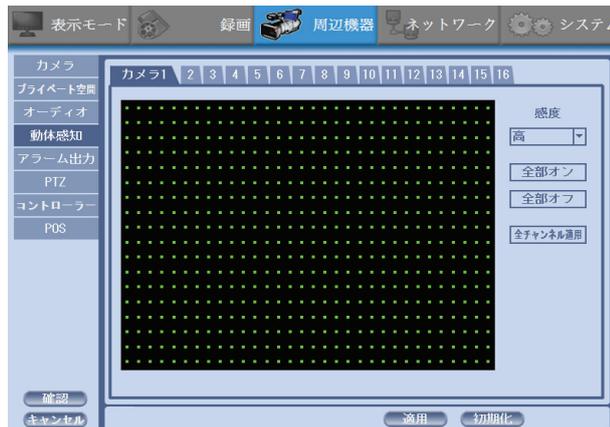


オーディオ	チャンネル
オーディオ1	Channel 1
オーディオ2	Channel 2
オーディオ3	Channel 3
オーディオ4	Channel 4
オーディオ5	Channel 5
オーディオ6	Channel 6
オーディオ7	Channel 7
オーディオ8	Channel 8

オーディオ出力: Channel 1

- オーディオ :オーディオ端子とカメラチャンネルの連動を指定します。
- 分割画面の時、出力されるオーディオチャンネルを選択します。

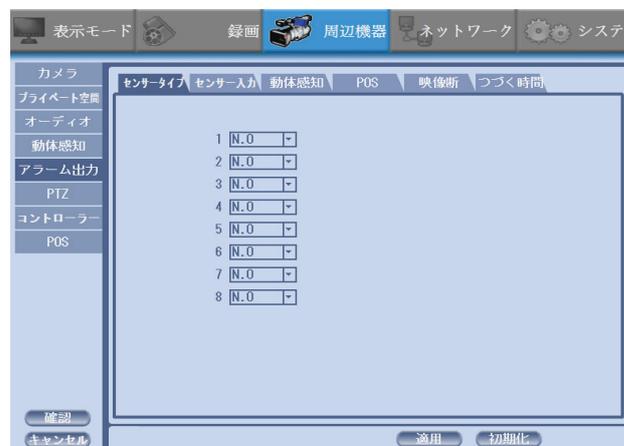
#### 4) 動き感知



- 感度 : 3段階の調整が可能です。
- 全部オン : 全領域を感知領域
- 全部オフ : 全領域を感知解除
- 全チャンネル適用 : 設定内容を全チャンネルに提供します。

#### 5) アラーム出力

DVRに発生するイベント（センサー、動き感知、POS、ビデオロス）に応じた出力を選択するメニューです。アラーム出力にはリレー出力、ブザー、ポップアップ、Spot Popupの選択が可能です。





- 持続時間は、5秒～60秒

## 6) パンチルト

パンチルトカメラの設定、選択、テストができます。



---

ドライバー、アドレス、ポートレートを設定します。

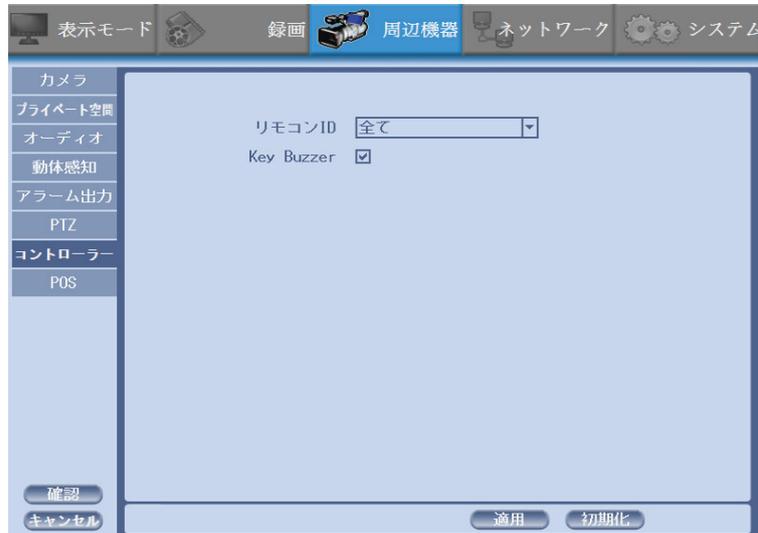
ドライバー	ビットレート
PELCO D type	9600~2400
PELCO P type	2400
PANASONIC	2400~19200
ORIENTAL	2400(Fixed)
LPT-A100L	9600(Fixed)
...	...

※ ドライバー、ポートレートは、随時追加されます。

## 7) コントローラー

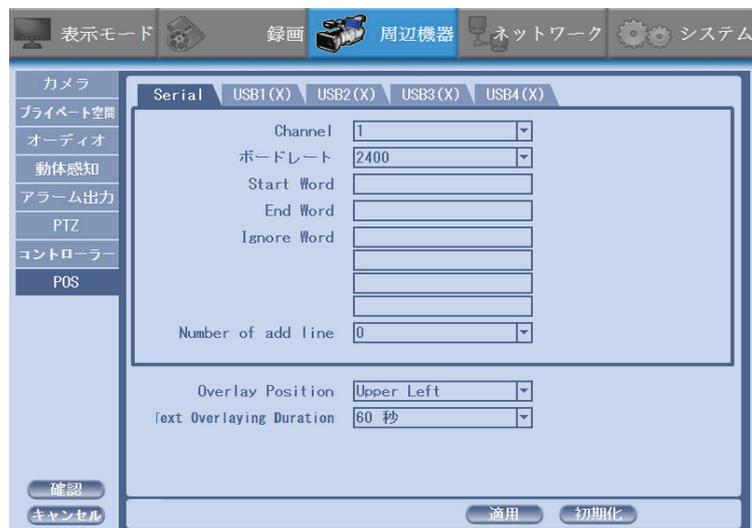
もし同じ場所に複数台のDVRがある場合は、リモコンのIDを別の方法で与えられ、それぞれのDVRを操作できるようにする機能です。

リモコンのID setupボタンを利用してID番号を変えてくれれば動作するようになります。正しく設定がされていることを確認するために、リモコンのキーを押して動作を確認してください。DVRとリモコンのIDが同じである必要が動作します。



## 8) POS

DVRに接続されたPOS情報を設定します。



DVRのUSBポートにPOS接続が検出がされると、USB1 ( ) ~USB4 ( ) にX印がOに変わるようにされて接続されたPOSがどのチャンネルに接続するかを選択することができます。

---

### 3-4-4. ネットワーク

#### 1) アドレス

ネットワーク接続のための設定が可能です。

The screenshot shows a web-based configuration interface for a DVR. The top navigation bar includes '表示モード', '録画', '周辺機器', 'ネットワーク', and 'システム'. The 'ネットワーク' (Network) section is active. On the left, a sidebar lists 'アドレス', 'ポート', 'DDNS', 'メール', 'コントロール', and '状態'. The 'アドレス' (Address) configuration area contains the following fields and values:

- DVR名: DVR 1
- タイプ: Ethernet
- DHCP:
- IP: [Empty field]
- サブネットマスク: [Empty field]
- ゲートウェイ: [Empty field]
- DNS Auto:
- DNS IP: 168.128.63.1

At the bottom of the configuration area, there are four buttons: '確認' (Confirm), 'キャンセル' (Cancel), '適用' (Apply), and '初期化' (Reset).

- DVR名 : 任意の入力
- タイプ : [Ethernet]固定
- DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol):  
チェックに設定した後、LANを接続すると、自動的にIPが割り当てられ、Offに設定すると、使用したいIP Address、Subnet Mask、Gateway、DNS IPを直接入力していただけます。DHCPは、ネットワークの管理者が組織内のネットワーク上でIPアドレスを一元的に管理して割り当ててくれることができるようにするプロトコルです。ネットワーク管理者と相談してから設定してください。PCとDVRを1:1に直接接続した場合には、PCとDVRのMask、Gatewayの値を同じに設定します。

#### 2) ポート

8000～9999の範囲で設定可能です。



### 3) DDNS

DVRに割り当てられたIPが変わる場合を自動的に変えてくれる機能です。  
本製品は、3Rで提供する無料のDDNSサービスが利用可能です。



#### 4) E-Mail

イベント発生時にメールでの送信を可能にする設定ができます。

The screenshot shows the 'E-Mail' configuration page in a web interface. The top navigation bar includes '表示モード', '録画', '周辺機器', 'ネットワーク', and 'システム'. The left sidebar has 'アドレス', 'ポート', 'DDNS', 'メール', 'コントロール', and '状態'. The main content area is titled 'メール' and contains the following settings:

- メールON
- 受信者
- 転送者
- SMTPサーバー
- ポート
- 権限
- SSL
- アカウント
- パスワード
- つづく時間

Buttons at the bottom include '確認', 'キャンセル', '適用', and '初期化'.

#### 4) コントロール

カメラ毎に伝送速度を設定します。

The screenshot shows the 'Control' configuration page in a web interface. The top navigation bar includes '表示モード', '録画', '周辺機器', 'ネットワーク', and 'システム'. The left sidebar has 'アドレス', 'ポート', 'DDNS', 'メール', 'コントロール', and '状態'. The main content area is titled 'カメラ' and shows settings for camera 1:

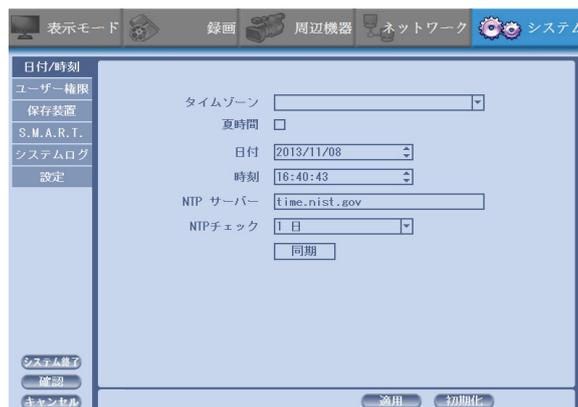
- オン
- High Resolution
- FPS
- 画質
- Bandwidth 17162 Kbps
- Low Resolution
- FPS
- 画質
- 合計 14.7/21.2/21.2/21.2 (45) (1920x1
- Bandwidth 1256 Kbps

Buttons at the bottom include '確認', 'キャンセル', '適用', and '初期化'.

### 3-4-5. システム

製品のSYSTEM値を変更したり、ハードディスクの管理や製品の電源をOFFすることができます。

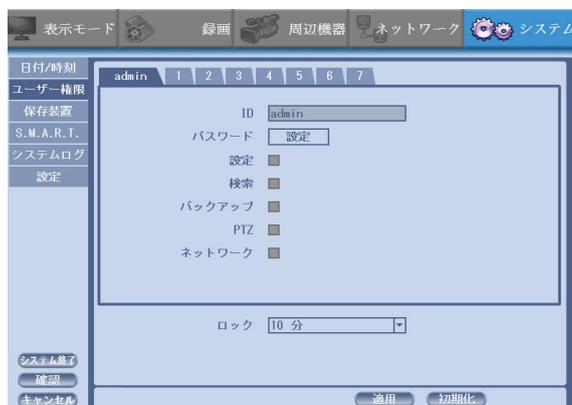
#### 1) 日付/時刻



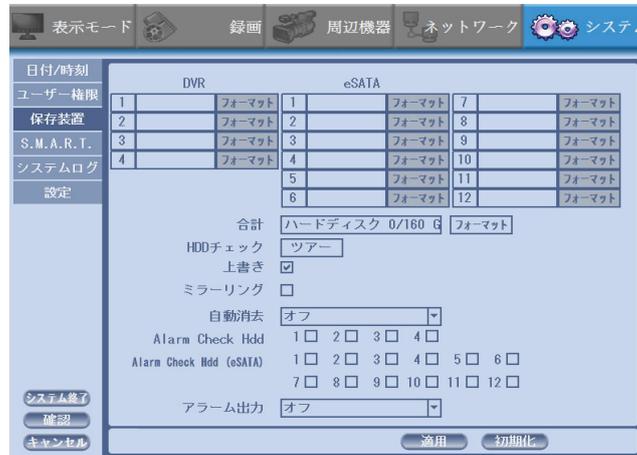
- **タイムゾーン :** 製品がインストールされたタイムゾーンを選択します。
- **夏時間 :** サマータイムを自動的に変更できるようにする機能です。上記の時間帯の設定に応じて変更が不可能な地域の場合、自動的に非アクティブになります。
- **日付/時刻 :** 製品の日付と時刻を変更します。
- **NTP (Network Time Protocol) サーバー :** ネットワークを介してDVRの時間は自動的に変更する機能です。

#### 2) ユーザー権限

各ユーザーに設定、検索、バックアップ、パン・チルト、ネットワーク、カメラに関する権限を個別に与えることができます。



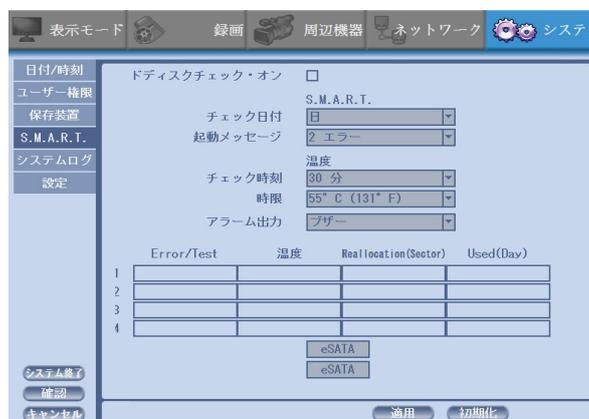
### 3) 保存装置



- 製品に搭載されたハードディスクの情報（使用量/ハードの容量）を表示しています。
- フォーマットボタンを押すと、それぞれのハードをフォーマットすることができます。
- 総合**： 全ハードディスク容量の合計を表します。全体をフォーマットすることもできます。
- 上書き**： 製品が録画中のハードディスクを100%使用した場合に上書きをして、録画を継続するかどうかを設定します。OFF時のハードディスクを100%使用した場合、これ以上の録画を継続せずに停止します。
- ミラーリング**： 映像データを同時に2枚のHDDに2書き込む機能です。  
2枚のHDD装着した場合に設定が可能です。
- 自動削除**： DVRに保存されたデータの保管日付を選択することができます

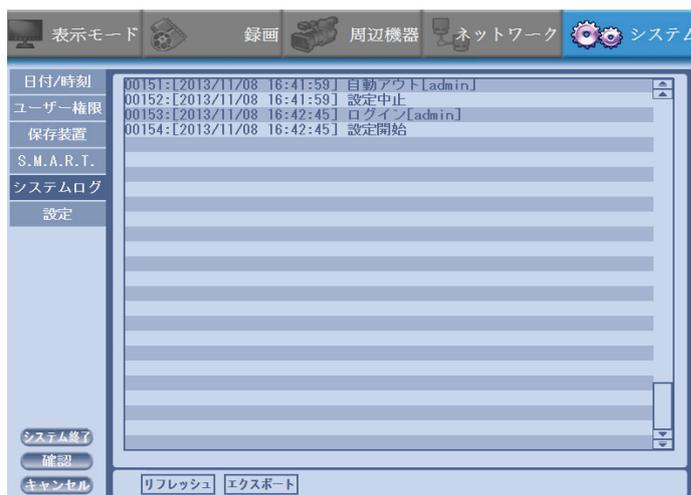
### 4) S.M.A.R.T

装着されたHDDのSMART情報を閲覧できます。



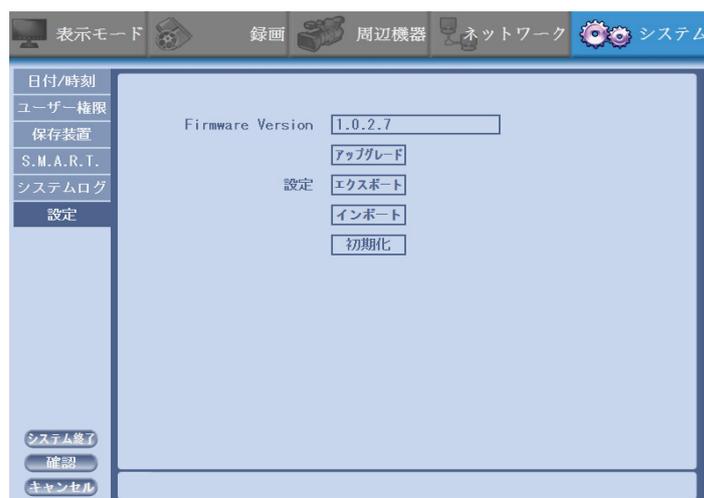
## 5) システムログ

システムログ閲覧が可能です。



## 6) 設定情報

本製品のファームウェアのバージョンが表示されます。**アップグレード**でファームウェアのアップグレードが可能です。**エクスポート**で本製品の設定値はファイルをUSBメモリーに保存されます。インポートでUSBメモリーに保存された設定値を本製品に書き込むことができます。初期化でのする場合に設定ファイルを入れるだけで簡単に出来ます。**初期化**ボタンで設定値は、工場出荷値に戻ります。



---

## 故障とおもった時

### 電源が入らない

DVRの電源ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

### モニターに何も映らない

DVRとモニターの電源がON状態であることを確認してください。

DVRとモニターのケーブルは正常に接続されていることを確認してください。

### モニターINFO GUIが表示されているがカメラ映像が出ない

カメラがONされていることを確認してください。

カメラとDVRのケーブルは正常に接続されていることを確認してください。

### Video Lossの表示されている

NTSC/ PALの設定が正常にsetupされていることを確認してください。

DVRとカメラが正常に接続されていることを確認してください。

### 録画されていない

EVENT録画になっているか確認してください。

### CLIENT S/Wが接続されない

DVRのLANケーブルが正常に接続されているか確認してください。

- 上記の内容を確認しても問題が解決しない時、弊社までご連絡ください。

## 製品保証書

この商品は、消費者が日常的に使用していた中、故障が発生した場合に限り保証規定による無料修理をいたします。

### 保証期間

保証期間の開始日は、機器の納品日です。

モデル名	
納品日	令和 年 月 日より1年間保証
ユーザー	住所：
	会社名：
	担当者： 電話番号：
販売者	住所： 兵庫県西宮市津門稲荷町10番18号
	会社名： 株式会社 日名技研工業
	担当者： 電話番号： 0798-26-3760

- 以下の各項の場合は保証対象の規定に基づき、有償とします。
  - 故障の原因が本製品以外の外部要因にある場合
  - 顧客が製品を改造して発生した故障の場合
  - 地震、火災、水害、放射性降下物などの天災による故障の場合
  - ご購入後の輸送、移動などによる故障の場合
- この商品についての保証修理以外の補償は実費となります。
- HDDの映像データ・バックアップデータはいかなる場合も保証は致しません。
- 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
- 製品の修理、交換、払い戻しのための補償基準は、経済企画院告示消費者被害補償規定を遵守します。